



社会福祉法人 新潟みずほ福祉会 第21号



日本で唯一 一級河川の立体交差 「西川水路橋」

水害防止のため西川の下にトンネルを掘って川を交差させ新川が誕生した。現在は鉄製の水路橋となっています。

新潟みずほ福祉会 基本理念

- ・利用者一人ひとりの尊厳を守り、人権の保障に努めます。
- ・利用者の視点に立ち、安心して利用できる、質の高い福祉サービスの提供に努めます。
- ・地域に親しまれる、安定した福祉の拠点作りと、豊かな社会福祉の実現に努めます。

発行日 平成20年11月1日 第21号
発行者 新潟みずほ福祉会・三園家族会
所在地 〒950-2137 新潟市西区小見郷屋107番地2
TEL 025-262-0155
FAX 025-261-5483
ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~mizuho-f/>
Eメール mizuhohonnbul@basil.ocn.ne.jp



トキめき新潟大会
平成21年開催

新法移行を記念して

去る十月八日、みのり園体育館にて、当園の新法移行を記念して昼食会が開催されました。

併わせて、餅つきも行われ、美味しいあんこ餅とからみ餅が振る舞われました。

利用者・家族の皆様、職員と共に食事を囲み、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。



▲「おいしいもちつきます！
よいしょ～!!」



▲「お弁当、おいしいよ♪」

リニューアル

リレーエッセイ②

ダブル受賞ばんざい！

松田 フサ子

ふるさとみち・まち短歌・俳句川柳百選の応募を勧めてくれたのは総務の伊藤事務員でした。

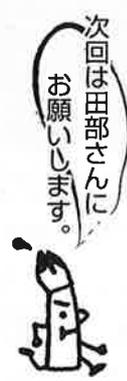
いつもの投稿と同じように「参加することに意義がある」と言いながら、伊藤事務員から代筆してもらい、応募しました。

短歌、俳句、川柳を送りましたが、川柳が一番自信がありません

でした。その川柳の中の一句が特選になるなんて夢のようです。

伊藤事務員も短歌が選ばれ、ダブル受賞出来て、二人で表彰式に出席出来るなんて、「幸せ」に思いました。勧めてくれた伊藤事務員に感謝します。

詩や短歌を創ることが、今の私の生きがいです。伊藤事務員をはじめ職員さん達に手を借りながらこれからも詩作に取り組んで行きたいと思っています。



短歌部門 一席

この道は吾と故郷(ふるさと)つなぐみち
阿賀の流れを溯るみち

伊藤 聡子

川柳部門 特選

母からの 宅配いつも こしひかり

松田 ふさ子

インフォメーション

一般浴タイル改修

今まで何回も一般浴槽のタイルは補修してきましたが、七月末に全面的な改修を行いました。利用者の皆さんもキレイになったと喜んでおり、気持ち良く入浴の時間を楽しんでおられます。

電解水生成装置を設置

厨房で新規に「電解水生成装置」を設置しました。水道水を電気分解(強酸性水・強アルカリ水)し、殺菌や洗浄に幅広く使えるようになり、今まで出せなかった「生野菜」も出せるようになりました。支援課でも浴室に一台設置して清掃にも活躍しています。

利用者動向

九月三十日付で、布施 忠様が退所されました。

新潟みずほ園

〒 950 - 2137

新潟市西区小見郷屋 1 0 7 - 2

TEL 025 (262) 0044

FAX 025 (261) 5483

URL

<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/mizuhoen>

E-mail

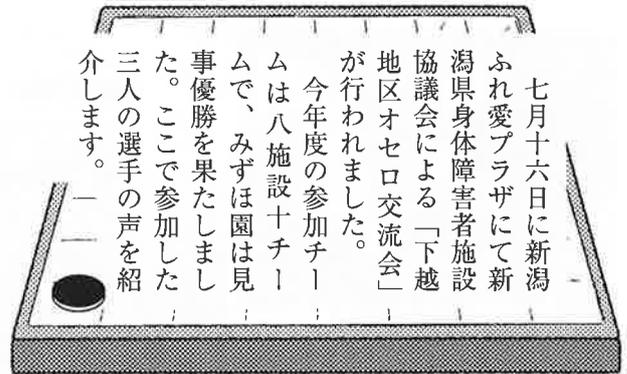
mizuhoen@m20.alpha-net.ne.jp



オセロ優勝



優勝 おめでとう!!



七月十六日に新潟
ふれ愛プラザにて新
潟県身体障害者施設
協議会による「下越
地区オセロ交流会」
が行われました。
今年度の参加チー
ムは八施設十チー
ムで、みずほ園は見
事優勝を果たしまし
た。ここで参加した
三人の選手の声を紹
介します。

○ 岩津 照夫 さん

今年はずばらしく優勝して
なかったから優勝したいと
思っていました。応援に来てく
れた富永前園長も色々してく
れて助かったなと思います。

● 小池ハルイ さん

七夕様をお願いしたのが
叶いました。楽しかったで
す。来年も優勝したいと思
います。

○ 松田フサ子 さん

優勝万歳！
☆人生をオセロの中で学び
ます。

みずほのあしあと



岩船物産
もちつき



屋外昼食会



夕涼み夕食会



救急法研修



祝 二十五周年 記念昼食会

去る、十月十六日(木)みのり園体育館にて開設二十五周年記念昼食会が、利用者ご家族と、法人から横山理事長、三事業所施設長を迎え開催されました。昼食会に先立ち二十五周年を記念して家族会会長よりご寄付をいただくこととなり、目録の贈呈がいただきました。昼食会では利用者によるメロディーベルの演奏などが披露され、楽しいひと時を過ごすことができました。ご参加いただいたご家族の皆様ありがとうございました。



日中活動紹介

今年度より、日中活動を「療育活動」と「生産活動」の二つに分け活動をスタートしました。

「療育活動」は、運動・音楽をメインに体を動かし、「生産活動」は、アルミ缶プレス・廃油石鹸・農園芸作業に汗を流しながら頑張っています。

利用者皆さん、参加したい活動に自ら参加し、充実した日々を過ごしています。

〈療育活動〉 ミュージックケアにて



〈生産活動〉 アルミ缶作業にて



お楽しみ!! バスハイク

in 朱鷺マッセ・ふるさと村

ふるさと村にて記念撮影



五月二十二日と六月五日の二日に分かれてバスハイクに出掛けました。

まず、マイクロバスに乗って朱鷺マッセまでドライブ!!今度は、ふるさと村までウォータージェットに乗ってクルージング!!ふるさと村では、食事・買い物・散策を楽しみました。天気にも恵まれ、充実した一日となりました。



救急法研修会

八月二十八日に生活支援課職員を対象に救急法の研修会が行われました。

ダミー人形を使用し、人工呼吸や心臓マッサージなどの心肺蘇生法を学ぶと共に、導入されたAEDについての理解を深めました。今回の研修では様々な場面や状態を想定し実践的に行いました。さらには、事例に添った救急法を一人ひとり職員が体験するなど、とても意義深い研修となりました。



ウォーターシャトルにて





みのり園アルバム

〈スポーツ交流会〉



絶対優勝するぞお〜!!!



◎ 〈収穫祭〉 ◎
みのり園自家製ジャガイモ

〈レクリエーション交流会〉



負けるな!! 入れろ入れろ!!



◇ みのり焼作品 ◇



福祉会まつり



◇ 書道作品 ◇

〈ヒタ行事〉



大正琴にうっとり♡

〈グループ外出〉



上手い!!!
ただその一言です…◇

濁川公園にて…



みのり園

〒950-2138
新潟県新潟市西区藤野木51番地
電話 025-262-0075
FAX 025-262-1439
【ホームページURL】
<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/minorien/>
【Eメール】
minorien@m21.alpha-net.ne.jp



居室・テイルームの壁紙張り替え及び補修工事を行いました。(10月2日完了)



居室「あさがお」のフローリング化とベットを設置しました。(7月8日完了)

環境整備



▲2年ぶりに入賞しました！
来年は優勝目指して頑張るぞ～！

七月十六日、新潟ふれあいプラザにて新潟県障害者施設協議会オセロ交流会（下越地区）が開催されました。
第一試合、早速昨年の優勝チームと対戦し、圧倒されてしまいました。その後は快勝し、決勝トーナメントへ進出しました。惜しくも敗れてしまいました。が、三位決定戦で勝利を収め、賞状を持ち帰ることができました。
全力で試合に臨んだせいか、帰りの車中では疲れもみえませんが、たくさんの人達との関わりもあり楽しい交流会となりました。

復活！三位入賞！
オセロ交流会



▲パクパク♡おいしいね！
（軽食・第2みずほ園）



▲おいしいお菓子ですよ～！
（出店・みのり園）



▲力作ぞろいです！
（作品展示・新潟みずほ園）

みずほ福祉会まつり



▲狙いを定めて一撃必中！
スイカ割り！



▲ナイスキャッチ！
涼味満点
流しそうめん



▲フィナーレは大！花火大会

七月二十六日、第2みずほ園納涼祭が、盛大に行われました。心配されていた天候も回復し、ご家族、アップルスポーツカレッジの皆様のご協力のおかげで無事大成功を納めることができました。
今回の納涼祭の目玉はなんと、いつも流しそうめんでした。他にもパーベキュー、スイカ割り、花火等で大いに盛り上がりました。

納涼祭



▲8月1日より利用者さん用のインターネット専用パソコンを設置しました。（談話室）

高速インターネット
サービス提供開始！

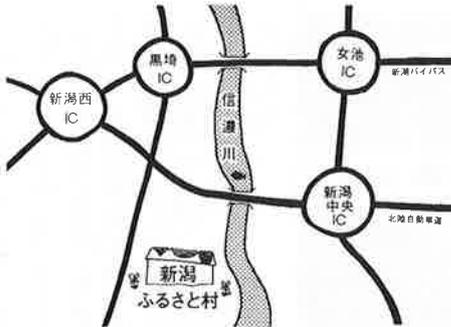


▲利用者さんの願いを綴った短冊を一つひとつ丁寧に飾ってもらいました。

七月二日、保古野木保育園児十一名と職員二名が来園され、毎年恒例の七夕交流が行われました。

七夕交流

バリアフリーおすすめスポット！ 第8回 新潟ふるさと村編



**バリアフリーおすすめスポット
ホームページ好評連載中です！**

新潟ふるさと村は、新潟県内の観光情報や文化・歴史の紹介、各地域の名産品等を展示販売し、県内・外の方が楽しめる観光文化施設です。毎週末には、新潟の旬を楽しめるイベントや体験講座等も開催されています。天候が良ければ、花畑や庭園を散歩し、その後にアピール館へ。一階を楽しんだ後、エレベーターで三階に上がりスロープを使って新潟の歴史を見ながらゆっくり下りましょう。一押しは、二階の『降雪体験コーナー』です。夕暮れ時に降る雪の様にとっても綺麗です☆

最後にバザール館へ行くと、お茶や食事を楽しむ事が出来ます。また、ジェラートやドリンクを購入する時は、お店の向かいに販売機があるので小銭の用意をお忘れなく！車椅子用トイレは各建物に一ヶ所と花畑に一ヶ所の計四ヶ所あり、広い施設でも安心です。アクセスは、新潟バイパス黒埼インターチェンジから国道八号線長岡方面へ向かって約十分程度で、道の駅に指定されています。入場料は無料です。是非、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



▲カラオケは、毎回、皆でマイクの奪い合いをするほど盛り上がっています♪



▲何ができるかな？人生ゲーム



▲好天に恵まれたこの日は、近くの四ツ橋屋浜まで海を見に出掛けました！

毎日の生活がつい単調になりがちですが、気分転換も兼ねて今年度より午後の時間帯を利用して日中活動を実施しています。内容は様々ですが、利用者の皆さん、とても楽しみにされています。

日中活動

救急法研修会

八月六日、新任職員を対象に救急法の研修会が行われました。心肺蘇生法やAED（自動体外除細動器）の使い方について学びました。

おくやみ

〈施設入所〉
若月カズ子 さん

(十月十四日)

穏やかな人柄を偲んで、心よりご冥福をお祈り申しあげます。

「結婚おめでとうございます！」

寺口さくら 調理員(旧姓 渡辺)

(六月二十二日)

渡辺 祐輔 生活支援員

(九月二十一日)

末永くお幸せに♡

第2みずほ園

〒950-2137
新潟市西区小見郷屋58番地4
TEL 025 - 261 - 2211
FAX 025 - 261 - 5502
【ホームページURL】
<http://www4.ocn.ne.jp/~dai2mzh/>
【Eメールアドレス】
dai2mzh@blue.ocn.ne.jp

今年の共生フォーラムは 十一月八日(土) 正午西川学習館

「障がいのある人も、ない人も、どんな年齢の人でも、たすけあい、ささえあって、共に生きていけるまち」を築こう! この合言葉のもと、西蒲の地で「共生フォーラム」という催しを続けてきて早五年が経ちます。様々な障がいを持つ当事者が自らの言葉で「私の提言」を伝えるというユニークな企画は、伴に第一、二回を開催してきた燕市さんは勿論、全県に紹介され五泉市・阿賀野市・阿賀町さんに、「三障害合同フォーラム」という形で広がりました。第三、四回の開催を西蒲区を中心に担ってきた実行委員会は、今年も当事者主体の運営を続けながら、十一月八日(土)正午からの第五回目の開催を準備しています。今や名物となった感のある「マラソントークリレー」は健在、展示販売も参加者を募集しています。会場は、今年も西川学習館(西蒲区曾根一九五一番地 TEL025618816200)、一階フロア全部(プレールーム・学習室を除く)と講堂で行ないます。

皆さん! 共生フォーラムはいつでも参加自由です。一緒にこの素晴らしいイベントの成功の一翼を担いませんか?

写真07新潟市西蒲区たすけあい・ささえあい・共生フォーラムinにしかわの様子



第二回はたやまつり開催!

八月三十一日(日)、第二回はたやまつりが開催されました。昨年とは違ってかわつての晴天の下、地元西川の団体や福祉関係事業所の協力をいただき、良いイベントとなりました。ご協力いただいた多数の皆様、ありがとうございました。



「豆天使の歌」初披露!



楽しい・おいしい出店もいっぱい!

西川障がい部門総合センター

〒959-0423 新潟市西蒲区旗屋 311

HP <http://www15.plala.or.jp/mametenshi>

新潟市西蒲区

障がい者(児)相談支援センター「わあ〜らく」

Tel・Fax 0256 (88) 5066

e-mail waaraku@apost.plala.or.jp

就労継続支援 B 型事業所 工房はたや

Tel 0256(70)4044 Fax 0256(88)5044

e-mail hataya-mametenshi@olive.plala.or.jp



地域と共に...

夏の巻



祝

男性スタッフ1名が
就職決定!

寿

金澤(旧姓:古俣)
生活支援員が7月
ご結婚♪

迎

5月、9月に女性
スタッフが1名ずつ
仲間入り♪

知

『NPOなセレクト
ショップほわぎ』にて
「豆天使」
ネット販売開始!

工房はたや 近況

スタッフさんご家族の提案・ご協力で、舞踏家・堀川久子先生による「身体感覚のためのワークショップ」を開催。スタッフ有志で参加し、楽しくも神秘的な時間・空間を体験しました。



踊り子ワークショップ



「どんな職種が向いている?」
自己チェック中



ハローワーク内を見学

第二回就労セミナー in ハローワーク

今回で二回目の就労セミナーは、ご好意でハローワークを会場に開催。より具体的な就労に向けての話と、ハローワーク利用の説明・見学もさせていただきました。ハローワーク巻様 支援センターハート様、ご協力ありがとうございました。

みのり園家族会

《環境整備活動》

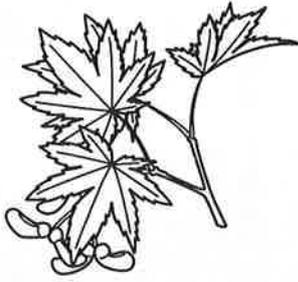
会長 佐藤久友己

去る六月一日、家族会による施設の環境整備活動がおこなわれました。

施設内の清掃、園庭の除草、整備等の活動を通して、みのり園の様子を再確認する機会となりました。

環境整備活動後昼食会が開催され、会員と職員との意見交換・情報交換がなされました。

みのり園は今年で二十五周年を迎え、利用者、家族と共に高齢化がすすんでおり、活動への参加が年々難しくなってきましたが、これからも互いに協力しあっていききたいと思います。



《全体研修会》

去る九月二十日「自立支援法について」をテーマに家族会の全体研修会が行われました。

今回は、みのり園施設長から自立支援法の事業体系と問題点を中心に、県内施設のアンケート結果を交えてお話をいただきました。本年は支援法の見直しの年に当たり検討内容が注目されるとのことでした。(事務局)



第2みずほ園家族会

《宿泊懇親会》

会長 宮澤 正吉

本年度、家族会最大の行事である研修旅行が去る六月二十一日(土)二十二(日)弥彦村の「やひこ荘」で開催されました。

当日は午後から環境整備と役員会が行われ、午後二時三十分マイクロバスで園を出発。参加者十八名(男性七名、女性八名、夫婦三組)で午後三時にチェックインしました。

従来、研修旅行は県内療護施設の見学と併せて行っていたのですが、家族の介護、健康保持、保護者の高齢化と後継者等の問題が顕著になってきていることから、今回の研修は会員相互のより一層の交流を深めることを目的としました。

懇親会では、会長挨拶のあと、園から参加の渡辺支援課長から「園と家族会は車の両輪である。」という心強いメッセージをいただき、大いに励まされました。その後、和やか雰囲気の中で、会員相互の絆と懇親を深めました。

また、参加者からは「近いところで時間的に余裕があった」。

「泊まりだったので、皆さんといろんな話ができて良かった」等の感想。

皆さんにご協力いただき、日頃ゆつくり語れることも少ないのですが、研修旅行では、思っている事など率直に話し合われ、意義深かったと実感しております。

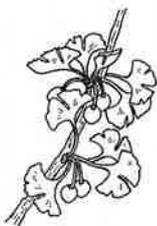


御寄付
ありがとうございました

岩野岩正 様、遠藤敏俊 様
(有)神林カントリー農園 様
九重園 様、五十嵐昭久 様
高橋清治 様
茨城県茨城町長 小林宣夫 様
水戸農業協同組合 理事長 大槻
義光 様

ボランティア・慰問
ありがとうございました

小坂井理容所 様、五十嵐朱美 様
明和会 様、明和会婦人部 様
すずらん美容室 様、西田久 様
舟山功 様、島倉菊江 様
計良幸子様、一柳キヌ子 様
山田知以子様、県友会 様
鈴木正子 様、山本正子 様
小川澄子 様、宮田則子 様
小林正美 様、影山ゆみ様
パーマハウスフラッシュ 様
保古野木保育園 様
アップルスपोर्टスカレッジ 様
新潟看護専門学校 様
みずほ福祉会まつり個人ボランティ
ア(十一名) 様、早川記支子 様
河内美穂子 様、小林道子 様
西川地区民生委員 様



みずほ福祉会まつり お礼

九月二十八日、はじめての「み
ずほ福祉会まつり」を開催しまし
た。多数の皆様のご参加とご協力
により、無事に終えることができ
ましたことを感謝いたします。あ
りがとうございました。

この行事は長い間、地元の皆様
には「福祉会文化祭・バザー」の
名称で親しまれた行事をより地域
の皆様楽しんでいただけよう
見直しを行い、平成十七年からは
時期を十月に、名称を「みずほ福
祉会感謝祭」と変え、今回さらに
楽しいものにならんと見直しをし
たところで。先の名称、日程変
更の際には、例年通りの十一月
を楽しみにしていたというお話を
お聞きするなどご迷惑をおかけし
た面もありましたが、この度の名
称、日程変更に際しましてもご迷
惑をおかけしたのではないでしょ
うか。謹んでお詫びを申し上げます
とともに今後、よりいっそう楽し
んでいただける「みずほ福祉会ま
つり」としていくことでお許しい
ただければと思います。
来年もたくさんの皆様からおい
でいただき、楽しんでいただける
ような計画をいたしますので、今
度もご参加ご協力くださいます
ようお願い申し上げます。

法人の動向

【運営委員会報告】

八月二十九日に橋本理事、福田
理事、南木幹事の参加のもと、人
材確保と待遇改善についての検討
を行ない、継続審議となりました。

【理事会評議員会】

九月二十六日、評議員・理事
の欠員補充、新潟みずほ園の障害
者支援施設への移行、定款・経理
規定・事務局規定の一部変更、新
潟みずほ園ふれあいルーム改修工
事、補正予算の議案について審議
されました。

○退任

東理 十三雄 評議員
池井 昭三 理事・評議員

○新任

関本 恒夫 評議員
(日本歯科大学新潟病院 病院長)
北畠 淳 理事・評議員
(みのり園施設長)

【法人職員研修会】

八月六日
一「職業倫理について」
法人事務局 池井局長
二「障害者自立支援法に基づく
日中活動のあり方と現状」
講師 ポプラの家山賀亮一所長

【新潟市障がい者施設
重度者支援事業補助金交付】

当法人の施設は、新潟市の行う
障がい者施設重度者支援事業補助
金の交付を受けて運営しています。

【障害者作業施設設置等
助成金交付】

新潟県雇用開発協会様より「障
害者作業施設設置等助成金 第一
種作業施設設置等助成金」をいた
だき、第2みずほ園にアシストビ
ジョンを整備しました。

【新潟みずほ園
障害者支援施設へ移行】

移行日 十月一日
・移行前の名称
身体障害者療護施設
・移行後の名称
障害者支援施設
※介護職員の名称を生活支援員
に変更しました。

【職員動向】

異動 八月一日付け
伊東 央 生活支援員
新潟みずほ園から
第2みずほ園へ
田中 敦子 生活支援員
第2みずほ園から
新潟みずほ園へ

・採用

田村 健悟 生活支援員
六月十八日付け
新潟みずほ園
涌井 智史 生活支援員
六月二十三日付け
第2みずほ園

鈴木 淳子 生活支援員
九月一日付け
新潟みずほ園

沢木 勇介 生活支援員
十月十五日付け
新潟みずほ園